



はっほうびじん びじん
八方美人は美人でない A friend to all is a friend to none

俳句と擬声語、擬態語のレクチャー



古池や
かわず飛び込む
水の音

The old pond--
A frog jumps in,
Sound of water.

レクチャーの最後に、ニルマル先生は「四季の俳句」という本を私たちに下さいました。日本語からベンガル語に翻訳されたのはニルマル先生です。このセッションでいろいろ習ったあと私たちは軽食やお茶を楽しみました。

スマナ バッタチャルジ (自己翻訳)

(2) 2015年5月20日ルマ先生はサラットサミテイでおもしろくてとてもユニークな日本語のセッションを開催された。今回講義の焦点は擬声語、擬態語だった。それは音で示した意味を持つ言葉。英語の例は‘meow’, ‘buzz’, ‘gulp’ と ‘splash’。

このセッションは、中級者から初心者に至るまで日本語の多くの学生が熱心に待っていた。このような言葉は英語、ヒンディ語、ベンガル語で良く使っている。従って日本語で同じものを探すのに大きな好奇心があった。先生は通常使用する動詞に応じて使う擬音語を分類してその言葉を例に挙げて説明された。それらの幾つかは飲む、食べる、歩く、話す、等。その日に習った幾つかの語句は「ちびちび飲む、もぐもぐ食べる、がみがみ怒る、とその意味。先生は誰かが恋に落ちた時、愛以外何も他の事を考えられない時に「メロメロになる」が適当だと言われた時若い学生は皆耳を傾けた。もちろん！

学生達はこのセッションを心から楽しみ、ルマ先生はご自分の深い知識を共有して下さいましたので先生に感謝した。皆その言葉を直ぐ使う機会を楽しみしている。日本語が母語でない人はこんな言葉の知識があれば、流暢にその場に適する能力を高められる。そして、日本語は英語よりベンガル語やヒンディ語と似ていることを証明した。又その日に習った擬音語のほぼ全ての単語は反復で使うヒンディ語やベンガル語と似たものがある。例えば、「しくしく泣く」はベンガル語で「ピチュピチュカンナ」と言う。私達はこのように勉強になるセッションがもっとあることを心から希望する。

スプラディック シル ロエ

(1) 2015年4月29日に、ニルマル先生の俳句のレクチャーを聞きました。レクチャーはとてもおもしろかったです。先生は俳句の歴史と作り方についてお話しされました。俳句は日本独特の詩で、17音節は5-7-5の音節の3行に並べられます。

「和歌」は日本最古の詩として知られている人気がある詩の形式の一つです。これは、5-7-5-7-7音節の5行に配置された31の音節で作られます。後でこの31音節の詩は「俳諧」と呼ばれました。俳諧の最初の17音節(5-7-5)は、「発句」として知られていました。この理由で、芭蕉が作った俳句は最初発句と呼ばれました。何年か後、日本の作家、正岡子規は詩の作り方を発句の代わりに俳句という名前をつけ、その後俳句は個別の詩として作られ俳諧の一部ではなくなりました。これは日本の詩人、子規の尽きない努力で日本文学界にゆるぎない場所を作りました。

初期の俳句の基本的な規則は：

1. 5-7-5形式の17音節は必須です。
2. 季節の言葉(季語)を使うのは必要です。
3. 「や」とか「かな」のような詩を切る言葉も入ります。このような言葉は切れ字(きれじ)と言われています。

初めに詩人は、季節の俳句しか書きませんでしたが、その後生活のさまざまな側面について書き始めました。松尾芭蕉、与謝蕪村、小林一茶、正岡子規は、有名な俳句のマスターの何人かです。松尾芭蕉が作った世界で最も有名な俳句は：



ユニークな日本

2006年コルカタのゴールパークにあるRKMの日本語科に入学し7月11日の最初の授業に出た日に日本へ行きたいという強い希望が生まれた。先生はニガム先生だった。日本語が母語の日本人の先生でとても感動的に習い始めた。主人が感心を持ってくれたお陰で今年やっとその夢が実現した。1年前から、彼は日本で訪問するべき場所、見るべき物、宿泊、食事のパターン、予算、手続き等に関してよく調べた。

このような長い準備の後シルクエア航空の飛行機で4月2日に出発し、次の朝6時にシンガポールのチャンギ国際空港に到着した。チャンギ空港で日本人の二人と会った。私は日本語で話し成田から東京まで行く方法について尋ねた。私達はタクシーで行こうと思っていた。実際はそれはとても高く普通はこのような長い距離は皆タクシーに乗らないそうだ。その一人は成田から東京までタクシーで行くと5万円以上かかると言った。しかし私達はJRパスを持っていてそれは日本を回る一番良い交通方法だと言われた理由をその時理解した。

朝9時半SQ12便(シンガポール空港)に乗り日本の成田空港に夕方5時半(日本時間)に到着した。夢が現実になった! 入国手続きをし、荷物を取ってからJRカウンターに行きJRパスをその時から使えるようにした。カウンターの明るい女性達は暖かく歓迎して一時間で日本の首都につける成田急行に乗るように勧めた。ホテルの住所を見せるとそれは東京から3つ目の駅の浜松町でそこまで普通電車を利用したらいいと言った。JRに乗った最初の印象はそれほど便利で快適な方法だと感じた。疲れと心配でいっぱいだったが電車の中で日本語と英語の両方のアナウンスを聞いてほっとした。東京駅で降りた時、人がいっぱいの広大なコンコースに入ったような気がした。

通勤客は家に帰るためにホームからホームへ走っていて、私達は大きな二個の荷物を運びながら浜松町までの普通電車に乗るために最善を尽くしていた。日本には各駅に階段が一方にあり、エスカレーターがもう一方にあった。そのことを知らないで大体25この階段を重い荷物を持って上がった。地元の親切な人のアドバイスで山手線の電車に乗り、夜9時半ごろ浜松町駅に着いた。ある人にホテルの場所を聞いたら歩いて10分ぐらいかかると言った。言われたとおりホテル前の交差点に着きそこでその人が私達を

待っていたのでびっくりした。彼は私達をホテルまで案内してくれた。

東京グランドホテルにチェックインしてから食事のこと聞いたら、残念なことにレストランはもう閉まったと言われた。近くのレストランのリストを渡してもらいホテルから歩いて3分の距離の「ガロンダ」というインドレストランに行った。長く歩いた後反対側に歩いていたら分かり、またある人に聞いたら彼は親切にGPSで探してくれ、反対側に10分歩いたあとレストランを見つけた。でも「ガロンダ」はもう閉まっていた。もう10時になっていてお腹もすいていた。真直ぐ歩いて食べる場所を探し始めた。やっと和食レストランが見えた。注文しようとしたところ「閉店」だと言われた。私達はとても疲れていたし他の場所を探す気力もなかった。私は「お腹がすきました」と言った。日本語を習って一等賞をもらったように、その店の人はすぐ冷たい蕎麦とエビのてんぷらを出してくれた。それをガツガツ食べて心から彼らに感謝した。インド語の「アティティー デボ バヴァ」(お客さんは神様)の言葉は日本でも使われていると思った。

次号に続く。
デビ ダス

7月・8月のプログラム

- ◆ フレッシュヤーズ ウェルカム: 2015年7月25日
サラット サミティーで 夜6時半
- ◆ 26回目シネマ ニッポン: 2015年7月31日
ナンダンIIホールで 8月1日、2日
- ◆ 創立記念日 親睦会: 2015年8月15日
ニガム先生のお宅 夜5時半
- ◆ 19th IJSC: 2015年8月
(日時未定)
- ◆ 日本語クイズ: 2015年9月26日
RKMで 午後2時



悲報

日本語会話協会の初代会長、ヒテンドラナト チョウドウリさんが永眠された。! 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。いつも協会を支えて下さり心から感謝申し上げます!

尾澤 政哉さんとのインタビュー



この若い日本人は印日文化祭で「ドラえもん」の演技をし皆を引き付けた。彼は在コルカタ日本総領事館にアドミニストレーティブ オフィサーとして勤めておられる。私はドラえもんへの関心について尋ねた。子供のように無邪気に微笑んで、「兄は自分をドラえもんだと言っている — 『おれはドラえもんだ』と言う。実は彼はドラえもんに似ている」と言った。尾澤さんは去年コルカタに来られたばかりだ。

サラットサミティーでの会話：

Q: 尾澤さんはベンガル語がお上手ですね。どこかへ勉強されていますか。

A: はい。ルマ先生に習っています。

尾澤 政哉さんは大学を卒業してからインドに来られた。専門は教育と社会学だ。

Q: なぜ教育を専門として選ばれましたか。

A: その時教師になりたかったのです。父は英語の先生で母も教師でしたが、今は別の分野で仕事をしています。

尾澤さんは愛知県で生まれ子供の頃野球もした。

Q: 尾澤さんは教師になりたかったですね。でもコルカタの総領事館に日本政府の職員として来られましたね。

A: そうです。私は外国、特に東南アジアを訪問したかったです。ですから、機会があり受け入れられました。私はインドのことを読んでいたりしました。 — インドは大きな国でしょう。

Q: 他の外国に行ったことがありますか。

A: はい。アメリカに行きました。そのコミュニティ カレッジで実用英語、教育、地理学を9ヶ月間学びました。

Q: 歴史の本を読むのが特に好きだと言われましたね。

A: それは父親から継承しました。子供の頃父に歴史の話をして聞かされました。彼は英語の教師ですが歴史に特に興味を持っています。

私達は彼の学生としてアメリカでの経験、観光

客としての中国訪問、そして在コルカタ総領事館で行政官としてインドの経験について話し合った。コルカタは地元の人々との意思疎通や周囲の状況を確認するために彼にベンガル語に対する情熱を植え付ける。彼にとってベンガル語はある程度難しいですが文法は日本語と似ているので習いやすいそうだ。ジャダヴァプルに約一年間滞在されていて人々の態度、振る舞い方、文化を経験された。

A: ベンガル語でタクシーを呼ぶこと、レストランへ行くことや路上で人々と話すことで彼らは私のことを身近に感じ嬉しくなって意思疎通を促します。日本人と比べてベンガル人はもっと活発で他人を気安く助けます。

会話を進めている時、女子学生が尾澤さんを見て「ドラえもん、ドラえもん」と囁いた。彼女は多分日本語の学生で印日文化祭の彼の演技を見たのだろう。

Q: 尾澤さんは良く演技されました。前にも演技したことがありますか。

この質問を聞いて尾澤さんの目は昔の思い出で明るく輝いた。子供のような笑顔での回想—

A: 実は印日文化祭での舞台が始めての演技でした。小学校の時先生や生徒の前で劇をしましたがそれは必修でした。

Q: 趣味は?

A: 自転車に乗ること。一度主婦が使うタイプの自転車（ママチャリ）で京都から東京まで（「東海道」東京・京都間の国道で江戸時代のルート）ほぼ500キロ走りました。5・6日もかかりました。それ以外は歌を歌うこと、でもポップスよりメロディがきれいな古い歌が好きです。又サイエンス・フィクション、世界地図を読むのが好きです。ダーズリンが特に好きなのでそこで仕事をしたいです。

Q: ヒンディ語の映画の経験は。

A: 2・3回ヒンディ語の映画を見ました。シンガム リターンズ、スリー イディオット等。スリー イディオットのテーマが好きです。その映画では教育の問題とそれに対する人の態度をテーマにしています。でもどうして映画の中にこんな沢山の歌が入っていますか。

私はインドの映画に歌がなければその映画は人気がないと説明した。私達インド人は夢のような美しいバックグラウンドでの歌を聞き永遠のロマンチックな理想郷の世界にあこがれ、それを満たすため映画を見に行きます。しかし歌が無い映画もたくさんあります。尾澤さんはベンガル語の歌を教えてほしいと頼みましたが、いつか後でと約束をしました。尾澤さんは笑顔でドラえもんの歌のベンガル語のバージョンをハミングし始めた。

日本語クロスワード
(7月 - 8月)

1.	2.	3.	■	4.		5.	6.
7.			8.		■	9.	
10.		■		■	11.		
12.		13.		14.	■		■
■	15.				16.		17.
18.	■	19.		■	20.		
21.	22.		■	23.		■	
24.		■	25.				

ACROSS

- 1) Square
- 4) Mountain Range
- 7) Odd jobs
- 9) Pond
- 10) Painter
- 11) Flame/blaze
- 12) Built in
- 15) Gold rimmed spectacles
- 19) Lion
- 20) Gap
- 21) Rate of interest
- 23) Fence
- 24) Evaporation
- 25) Long time

DOWN

- 1) July
- 2) Sense organ
- 3) Comb
- 4) Village
- 5) Business management
- 6) Opinion
- 8) Good for nothing
- 13) Adjoining room
- 14) Miser
- 16) Blinders
- 17) Depreciation (price)
- 18) Horse power
- 22) Science
- 23) Bamboo grass

モハシユウエータ バス ムカルジー

(5月-6月)

日本語のクロスワードの答え

1.	2.	3.	ま	4.	し	5.	■	6.	つ
7.	か	ま	す	■	8.	せ	と	9.	も
10.	つ	み	■	11.	か	い	ぐ	ん	■
ち	■	12.	た	け	■	13.	ち	さ	い
■	15.	た	い	は	16.	い	■	17.	つ
18.	か	■	19.	か	し	し	20.	■	ま
21.	し	22.	あ	い	■	23.	が	よ	う
24.	つ	じ	■	25.	つ	き	み	■	い

ご結婚
おめでとう
コエル さん



綴り換えの答え- 37

- 1. たいりよく
- 2. なんべい
- 3. さばく
- 4. たびたび

た	な	ば	た
---	---	---	---

編集者：トヌスリ チャタルジー・アローク バス 翻訳者：トヌスリ チャタルジー

桜... 日本語会話協会の隔月のニュース レター-